

質問に対する回答（令和6年10月22日更新分）

調達件名：心のバリアフリーの効果的な普及啓発手法に関する調査業務

	質問内容	回答
質問1	親子ワークショップの対象年齢層の想定はありますか。	親子ワークショップの内容等に合わせて設定いただきご提案ください。
質問2	本事業のメインは親子ワークショップで、そこでアンケートを取ることで来年度の参考データを収集することが目的と捉えて間違いないでしょうか。	どの業務に重きを置くか等についてはご提案いただければと思いますが、必ず仕様書に記載されている業務内容を含むようにしてください。 また、受講後にはアンケートを行っていただくこととなりますが、そちらをどのように報告内容に含めるかについても、必要に応じてご提案内容に含めていただければと思います。
質問3	心のバリアフリーの普及啓発について、特に力を入れたい年代はありますか。 また、令和5年のアンケートで「心のバリアフリーを知らなかった」と回答した方の年代ごとの割合はどのような結果でした。	年代問わず、興味のない方にも広く心のバリアフリーに関心をもっていただきたいと考えております。 令和5年度のインターネットアンケート調査において、「心のバリアフリーを知らなかった」と回答した方の年代ごとの割合は、以下のとおりです。 ・39歳以下 66.7% ・40～49歳 50.8% ・50～59歳 58.3% ・60歳以上 50.0%
質問4	札幌市様が利用されることで割引が適用される広告媒体もあるかと存じます。そういった割引制度を、受託業者が業務に活用させていただくことは可能でしょうか。	札幌市が所有している広告媒体等については、広告媒体や受託者と協議のうえで検討いたします。